

# まちづくり懇談会の会場から

皆さんの声を「まちづくり」に生かして

くわしくは

秘書広報課 広報広聴係  
☎(21)5135



7月から11月まで、市内15会場で開催したまちづくり懇談会。延べ685人の市民の方が参加し、計431件の意見が出されました。各会場では、合併後のまちづくりについて、さまざまな分野で活発な意見交換が行われました。そこで、懇談会での意見交換を一部抜粋して紹介します。

※質問と回答は要約して掲載しました。

## 〈質問〉

轟工業団地が近く完売するという新聞記事を読みました。国から土沢のシドミ原畑跡地の払い下げを打診されているとのことですが、この土地も工業団地として活用してはどうですか。

## 【市長】

轟工業団地には6区画あり、すでに5区画が売れています。残り1区画にも引き合いがあります。土沢のシドミ原畑跡地については、日光宇都宮道路の土沢インターチェンジが整備されることにより、すばらしい立地条件になると思います。しかし、市では買収する余裕がないので県に働きかけているところです。今後も、市の税源になるよう企業誘致に力を入れていきます。

## 〈質問〉

落合西小学校は、周りに塀などありません。外壁などを造れば不審者の侵入が難しくなり、児童の安全を守るのではないですか。

## 【教育長】

市内の小学校の外周には、柵などの無い所があります。そのため、授業中は、校舎のすべての入口を施錠し、来訪者はボタンを押して入らなければならぬようにしています。各学校では「さすまた」を用意するとともに、教室に防犯ベルも配備しています。また、教員は警察の指導により防犯訓練も受けています。しかし、児童の安全を守るためには、地域の方と協力して、不審者などに目を光らせていく必要があると考えています。今後も、地域の皆さんの

ご協力をお願いします。

## 〈質問〉

和泉地区内の和泉から野口への市道は、今市寄りの3分の1で工事が終わっています。未整備の部分は、道幅も狭くとても危険です。通学路にもなっているため、早く整備をしてもらいたいです。

## 【建設部長】

この市道は、来年度に補助事業により事業着手する予定です。未改良部分が長いので、改良済みの今市側から、500m程度を第1期として整備していく予定です。しかし、人家があるため道幅が難しい所は、待避所設置という形で整備を考えています。

## 〈質問〉

小来川地区は何年も前から有害鳥獣に森林や農作物が荒らされ大変困っています。被害は年々増える傾向なので、何とか有効な対策を取ってもらいたいと思います。

## 【副市長】

市では、7月に「野生鳥獣対策協議会」を立ち上げました。自治会や農林業の代表者の方、猟友会、県の機関、警察などが委員となっていて、今後、委員会を通して同じ問題を抱えている市町との情報交換や、市独自の対応策を検討していきます。

## 〈質問〉

2011年に地上デジタル放送に移行しますが、三依地区はどうなるのですか。

## 【企画部長】

現在、地上デジタル放送開始に向け、国や県、放送事業者はさまざまな対策を進めています。このような状況の中、地上デジタル放送の中継局が今市、清滝、足尾に建設されます。市では、そこからの電波状況を調査するとともに、国や県、放送事業者などの動きを見ながら地上デジタル放送移行への対応をしていきます。今市中継局が3月に完成しますので、それ以降、本格的に受信困難地域の調査に取り組んでいきます。

## 〈質問〉

足尾には古くから「足尾まつり」や「納涼祭」があります。これらの行事を楽しく有意義なものにするにはある程度の予算が必要になります。市では各地域で行われている行事に対して、どのような方針をもって臨むのですか。

## 【市長】

今年度のこれら行事への補助金は2割減っています。補助金の削減は行政改革の中で行われたものですが、来年度については決まっています。しかし、このような祭りはぜひ続け

てほしいと思いますし、市でも支援していきたいと思っています。

## 〈質問〉

旧栗山村の時代は5cm以上の積雪で除雪していましたが、合併してからは10cm以上になったと聞いています。以前と同様に除雪してもらいたいと思います。

## 【建設部長】

合併して除雪の基準が変わったということはありません。県道は昼間5cm、夜間が10cmの積雪で出動となっており、市道も県道と同様の基準としています。今後も、サービス低下にならないよう取り組んでいき

ます。

## 〈質問〉

市をPRするためにも、自動車の日光ナンバーの導入を検討してはどうですか。

## 【市長】

ぜひ、実現させたいものですが、残念ながら国の基準で10万台の登録がないと導入できません。

懇談会の会議録は、市役所本庁舎2階の情報公開コーナーや市ホームページで閲覧することができます。会議録を読んだご感想や、ご意見をお待ちしています。

日光市長

齋藤 文夫

「まちづくり懇談会を終えて」



市民の皆さんと直接顔を合わせて、ご意見やご要望を聴かせていただき、本当に実りある懇談会ができました。会場によっては、終了予定時刻を大幅に越え、市政に対する関心の高さを感じるとともに、改めて、全国で3番目に広い市域であること、各地域に継承されてきた伝統・文化の独自性を実感いたしました。この懇談会をきっかけに、地域と行政が一緒になって問題の解決方法や糸口を見つけ、より良いまちづくりに努めてまいります。